立候補したものは氣早な

要するに普選最しよの花石城都

いそれどはまとまらない

城山方部でもあせつてゐ

ふ關係からなか!…候補

時代の方がやり好いと



平町議 準備に忙殺されてゐるこ とは目まぐるしい程であ 立候補した者も、 歩を踏出したことにな 戦も全線的に第一 運動と、その せぬ者

普選最しよの花は半開 にならう。 ぶらさげさせて貰ふこと にかかつてゐる。 かは有權者の正し

今次の町村議改選に 無産黨の得る議員は

近に迫りいづれの町村に ても可成猛烈な潜行運動が 町村會選舉も漸く間 日日く 於 ・大衆黨は二名一 磐銀の公金 委員會

連中のみであつて、準備 行はれてゐるが同時に內郷 所在町村に潜命力を持つ計 民、大衆の各無産黨でも活 百余票の投票が大衆黨に 好間村で同村では先に衆 議院議員選舉に際しても するこみられるさころは 大衆黨から確實に立候補 好間、磐崎即ち炭礦 一誠意を汲んで開業を待つ事日を ある際たから 鬼に角銀行の は開業も目前の間に迫つて「有權者名簿中に脱ろうされ らず 委員會は十一日午前十時 心として協議したが同會で|一氏が今回平町の町會或員|の内容にまで疑念を抱かし 銀行側かち山崎監査役出席 同行重役會の經過報告を中 平町磐城銀行公金豫金町 町元郡役所に於て開催 死に角開業を待つ てゐた事實を發見し選舉期 4町一丁目

ても内郷村を中心に湯本|夜來の降雨に濁水したらた 漁せるが鱒は七八本であつ め漁師はいつれも活氣を呈 植田在に 漁場は鮫川橋下流 網取廻し網を以て出 0 於ける鱒漁は七日 に期日 を得る事と可能であるが に合ふべくもなく被選舉等 先とて大いに狼狽し目下役 訴訟等の方法により投票權 場との間に協議を醵してる っが既に後の祭りに 目前に 迫つた今日到底間 すぎず

(IF

策委員會を開き候補者を|たがウレマルタは大なるは 本を捕獲した鱒は最近漁少 貫匁近くのもの二百數十一で甚だ遺憾とされてゐるが これに依つて如何に誤 いへ現在の 町會議員を脱 は有さない認 5

勢も十五日頃までは清掃 ゐるのであるが、この映

る新前

果して幾人の町村議を送出

顔る注

若し決定をみない各區で

磐崎方面で十名內

はこの空氣が混沌として

動し來る十五日頃選舉對 外を立候補せしめんと策

しムリ

のみで、はッきりと鋭鋒

てゐる、

更に社民黨に於

るのではないかと見られ

れ暗中飛躍でやつてゐる やうとしないで、それぞ 吐きをう 野心ある 為めに出しぶつてゐる。

少壯組もその息 かがつて起立し

取られてゐるので今回の

として散會した

控へてゐる矢

iri Iri

村會選舉に於ても二名位

當選無產黨議員が出來

最一ツの理由は從來の町

譲連が怯氣 がついてゐる

緊めてゐる。

をねり枚をふくんで引き

ない者が、

雄伏して秘策

動を開始

者としての

りをあげ

を現はさないでゐる。

口張りを舉げ

野崎満藏君(民) 押も押されもせね石城見だ君は知つての通り藝妓 事楽冠を勝ち得た程の好運 これ又陣頭に馬を進めて見 から

しい行使

後縣會議員の改選となるやのでとても書き切れ りの高點を以て當處し其の君の抱負はあまり 戦でかり乍ら當時縣會議員 と見られただけあつて可成|一流の政治家?である。 てゐた井上 ある。前回の町籌戦には初ら見てもなまめかし で政友の闘士として知られ 氏政黨の重鎭である鬪士で屋の主人公じあるがざつか 茂作君と好一對長をいじめる處なごはマー れぬ…縣會あたりで警察部 賣の満藏さんとは、受けら 的手腕 られるが同氏の町會に對す 町民負擔輕威に對する經濟 中で尤もの得意とするのは 輕減と惡水豫防と教育或は る抱負は勿論平町民の負擔 だけ充分腕を振ふものと見 曾の刷新等であるもその の公認であるだけそれ あ 3

期間 うある p a 又一面縱覽 (つづく) に閲覽せざる

議の名簿脱落は

₹) ---

不注

も觀られてゐ ▲好間村長再選

般の不注意を物語るもの

¥

町會議員渡邊貫ろうするなご全く役場事務 むるの結果となるの。 相當非難の聲が高まり ざる結 各方 氏は去 村會を召集したが結局金成 了したので十日後任村長の 石城郡好間村々長金成淺治 十日を以て 任期滿

野として二十五 開業資金十萬圓提供 提 近 似: 開業の段取り

提供のうに開業資金として十萬圓を提供する事 努力して來かが愈々大藏省方面の承認も得る事 けと同 となったので同行白井専務は開業・同時に私財 休業中の の六月 た由于あるから同行の開業も愈々休業期 時に開業の運びを告げるべく鋭意整理に 磐城銀行では來る三十日の休業期間明 からと見られてゐる

仕か

に訂正すべきだとて近く

欠

云 裁

へ常に監視云々は穩當を

111

代辯人

始した

とも

君は町議戦としては勿論う 吉田寅之輔 君(民 夏 天然紀念物內申

> 然記念物の指定を乞ふべく 査完了になる左記史せき天

られてゐる人である糾屋町 ては可成り有名な紋寅さん 螢雪智々長としてもよく知 あると同時に君は又平町 に八代島史せき調査員の調 本縣では縣下各地に散在す 存を計つてゐるが今回更ら して文部省の指定を受げ保 る史蹟名勝天然紀念物に對 趾外七個所 申した史せき石城郡夏井村 寫真を添付し勝田文相に内 大字下大越奈良朝時代廢時 十日加勢知事から關保書類

宮城控訴院發行の

+ 平辯護士團實慨 了以

處右冊子の中の注意事項中 上辯護士を代理人とした者 員全部が總解職をなした事 に事件の進行を早める為めげるために去る八日村會議 业に各法曹團に對して小冊徹底させる爲め關係裁判所 呂城控訴院では民奉訴訟法 **芝達されたので同日在平各** 丁を配布したが の改正に就て改正の要旨を 樣な文句が並べてあった 注意と監視をしろと云つ 總てを一任せず取扱一常 裁判所でも去る十日 め在平法曹だんでは尠な 護士に之が配布をなした 25 區 文中に不穩當な個所あるので な、一方に候補者の詮衡を開か、一方に決定を見たので同村でを、一方日に決定しておた期日を、一方のでは、一方ので 村會議員選舉期日を繰りあ石城郡高久村では村會では めに控訴院の態度に就ては されてゐる 法曹だん側より 高久村議改 否かけ 頗る疑問な為 來る十八 非常に注 H B

判官の尊称したものとは て黑白を守ふ者に對し如 に嚴肅なる司法権を司る として法廷に 清香 立候補屆の •

平各辯護士は協議の上訂 いた言葉であるこれは速 本日迄に於ける立候 市村安次郎 (1) 民民政政民民民民中

すが

然し控訴院が果

して

取

の上申請する事となった 方に就て平區裁判所を經

由正

損失を來すことになる模樣 から一般耕作上にも多大の あると共に金肥使用の關係 面白からぬ影響を呈しつゝ

甲坂水道部主任が縣當局に

なり九日これが促進のため

看工も延期せねばならなく 指令がないので六月からの

おわすれないで下さ

和和

電話はお好きな

陳情をなした

七間半の

大クヂラ捕獲

小名濱事業場で

切譲りたし右希望の方は至急御來談陳列場並に屋根看板商品棚附屬品一新築店舗へ移轉の爲め現營業店舗內

又は御電話下されたし

町三丁目中央

電話四一八番

服

ある、方面をかへて

遊覽地の狀況を見る

.

-

6

商况で

ある農桑の方|に當へる二十七萬圓の起債

おなじみの

りの

ぶく取引上の整理は従つて

遅延するといふ苦味たつぶ

年町に於ける上水道工事費.

苗代の如きは播種後の天候 が至つて不順のため發芽に

はいらうとする場合であり

中であつたが未だに認可の に就いて縣當局に認可申請

は之からいよく〜繁忙期に

切角の グチの涙となる 今日此の頃の天候 感興も徒らに

(入院隨意)

果して何時になったら ****するか?

平町六丁目(橋際)

◎養 血

液…ホシアンチツベルケン

磐城

BE

船

FIT

平町三丁目

電話四二九番

支世んそく 氣管支力タル肺結核 腐敗性氣管支炎

肺失力タル

氣管

国主

効

能回

治

を經過したとさへ見られる 準縮はすつかり、このへ衣 に拘らず賣れ行きは甚だに 料類なごは早くもその時間 市場の空氣が陰鬱に傾くのに敷を増すであらうのに何 は勿論農村方面の人心にあるも情けない天氣はあたら では行か くさら初夏品の りても至つて沈哀の餘儀な 初夏の此の頃にしては珍ら き有樣である問店街では しいほどの冷雨續きので の賣出してま どは天無情の嘆を禁じ得な らに愚痴の涙に代へるのな いものである れて折り期待した感いを徒 覧い客も散策の人も日に日 れも五月雨もこきの 仕舞ふやうに思はれるが何 自然の悪福を冷雨に流して 冷たい 天候が 回復すれば游 所にいれそぼ

電話 三〇ヶ番

御求めに成るなら

確實なる商品

平町四丁目

東列會を催して居ります

電話二八番 七五 店

時計の 修繕は お 直し致します 一確に 围竹二大卷

●入院自炊ノ便アリ

1 看護婦見習募集

(共濟病院內) (共濟病院內)

母濟病院)

H

諸債券 トートスル弊店ラ精々御利公債類ノ御用ハ是非迅速簡

◎御用命は…一直線に大塚へ!

●豊富に而も廉價に實用品を揃へて・・・

・・・・御來店をお待して居りすす

進級學生靴景品附大特賣

營業 質公復勸 物債興業 般他券券取金兩 扱

各會校

御用

製靴部

運動 具部 店

季町田町

電七〇二番

4 ·町大工町 商

Mドンナ重症デモ

慢性淋病藥 X バ直グキ 4

刀 B 五圓

用下サイン・

電影四店

有名藥品特約

HJ

目

販 M

舖

内科小見科 (是每日診察) 學城共濟方院組織 嵐波

外科內臟外科。整形、科。 毎日曜手術 本院醫事法制囑託 法學士 電話大四 客 城 一 教 気 相 談 一 、 病 気 相 談 に 御大典記念事業 トンテ 內科部長 長 醫學博士 本院一事 賀岡 難 家 嵐ケン科 波 記 憲が林次介科蔵 治蕃 道二